※令和４年度以降入学生用

学校番号	３０２４

令和８年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	ディベート・ディスカッションⅡ	2	3	21st Century Communication 3

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

ディベート・ディスカッションⅡの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能を総合的に伸ばすことを目的としています。特に、本授業では「Discussion Strategies」を活用し、英語で会話を続け、トピックに結びつける方法を学ぶことに重点を置いています。そのため、様々なトピックについて学ぶだけでなく、それらを効果的に英語で会話するための手法も身につけることができます。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・グローバルな課題について、対話や討論、報告、紹介などを聞いて情報や内容の概要や要点を捉えることができる。 ・現代社会に関する幅広い話題について、報告、紹介などを聞いて情報や内容の詳細を捉えることができる。	・グローバルな課題について、社会生活に必要なレベルの説明や評論を読んで、未知語の推測などを駆使して、情報や内容の概要や要点を捉えることができる。 ・現代社会に関する幅広い話題について、学習者用に書き直された説明や評論、物語を読んで、短時間で情報や内容の詳細を捉えることができる。	・グローバルな課題について、発表されたものを聞いて、質問したり意見を述べたりすることができる。 ・グローバルな課題について、立場を決めて意見をまとめ、相手を説得するために意見を述べ合うことができる。 ・相手の意見に対し、習ったストラテジーを用い、反応しディスカッションを維持することができる。	・グローバルな課題について、情報や考えをまとめ、発表することができる。	・グローバルな課題について、情報や自分の考えをまとめ、具体例や論拠を示して説得力のある文章が書ける。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	英語やその運用についての知識を身に付けるとともに、発表やエッセイに必要な技能を習得しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。	学習内容について自分の考えをまとめ、それを習得した知識・技能を使って英語で表現できているかどうかを的確に評価できる方法で実施。	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	U1 Rethinking Success Discussion Strategies	聞くこと	a: 成功についての自然な速さで話される発表を聞き、概要や要点を把握することができる。 b: 聞いたことをメモに取り、まとめることができている。 c: 積極的にメモを取り、聞くことに集中している。	授業観察 小テスト
		読むこと	a: 世代間の目標や成功の定義の違いを読み取り、理解することができる。 b: メモを取りながら読み、キーワードをもとに内容をまとめている。 c: 積極的にメモを取り、内容をまとめることに取り組んでいる。	授業観察
		話すこと	a: 自分の経験や他人の経験を例に挙げて、自分の意見を裏付けることができる。 b: 自分のメモを参考に、自分の言葉で内容を伝えている。 c: 自分の言葉で内容を伝えることができている。	授業観察 グループワーク
		書くこと	a:　自分が知っている「成功した人物」について、明瞭でまとまりのあるエッセイを書くことができる。 b:　トピックの主旨を明確にし、要点をまとめることができる。 c: 自分の言葉で内容を整理して書くことができている。	エッセイ 課題提出物
	プレ中間考査			
	U4 Stress	聞くこと	a: ストレスの原因と結果についての自然な速さで話されるメディアを聞き、概要や要点を把握することができる。 b: 聞いたことをメモに取り、まとめることができている。 c: 積極的にメモを取り、聞くことに集中している。	授業観察 小テスト
		読むこと	a: 記事やレポートなどを短時間で読み、理解することができる。 b: メモを取りながら読み、キーワードをもとに内容をまとめている。 c: 積極的にメモを取り、内容をまとめることに取り組んでいる。	授業観察 考査
		話すこと	a: 自分自身の経験からストレスの影響を説明するこができる。 b: 状況に応じて、ストレス対策について助言をし、具体的な解決策を提案することができる。 c: 自分の言葉で内容を伝えることができている。	授業観察
		書くこと	a:　高校生に共通するストレス要因について、幅広い語彙や複雑な文構造を用いてエッセイを書くことができる。 b: 自身の経験を踏まえて自分の意見を論理的に述べることができる。 c: 自分の言葉で内容を整理して書くことができている。	エッセイ 課題提出物
	前期中間考査			
	U6 Be Your Own Boss	聞くこと	a: 起業についての自然な速さで自然な速さで話される発表を聞き、概要や要点を把握することができる。 b: 聞いたことをメモに取り、まとめることができている。 c: 積極的にメモを取り、聞くことに集中している。	授業観察 小テスト
		読むこと	a: Unsuccessful Companies ついての記事を短時間で読み、要点を把握することができる b: メモを取りながら読み、キーワードをもとに内容をまとめている。 c: 積極的にメモを取り、内容をまとめることに取り組んでいる。	考査
		話すこと	a:　自分が始めたいビジネスや組織について発表することができる。 b:会話を維持し続けるために、Discussion Strategies を効果的に用いることができる。 c: 自分の言葉で内容を伝えることができている。	ディスカッションテスト 発表
		書くこと	a: トピックに関して意見を論理的に書くことができる。 b: 理由と適切な例を使って、自分の意見を論理的に述べることができる。 c: 自分の言葉で内容を整理して書くことができている。	エッセイ 課題提出物
	前期期末			

※令和４年度以降入学生用

後期	U3 Say It Your Way U8 Beyond Limits	聞くこと	a: 多様な話についての自然な速さで話される発表を聞き、概要や要点を把握することができる。 b: 聞いたことをメモに取り、まとめることができている。 c: 積極的にメモを取り、聞くことに集中している。	授業観察 小テスト
		読むこと	a: 記事やレポートなどを短時間で読み、理解することができる。 b: メモを取りながら読み、キーワードをもとに内容をまとめている。 c: 積極的にメモを取り、内容をまとめることに取り組んでいる。	授業観察 考査
		話すこと	a: 不明な用語を説明するためにさまざまな方法を用いることができる。 b: 会話を維持し続けるために、Discussion Strategies を効果的に用いることができる。 c: 自分の言葉で内容を伝えることができている。	授業観察 ディスカッションテスト
		書くこと	a: トピックに関して意見を論理的に書くことができる。 b: 理由と適切な例を使って、自分の意見を論理的に述べることができる。 c: 自分の言葉で内容を整理して書くことができている。	エッセイ 課題提出物
	後期中間考査			
	U7 Live Long, Live Well	聞くこと	a: 睡眠の重要性についての自然な速さで話される発表を聞き、概要や要点を把握することができる。 b: 聞いたことをメモに取り、まとめることができている。 c: 積極的にメモを取り、聞くことに集中している。	授業観察 小テスト
		読むこと	a: 長寿についての記事を短時間で読み、要点を把握することができる。 b: メモを取りながら読み、キーワードをもとに内容をまとめている。 c: 積極的にメモを取り、内容をまとめることに取り組んでいる。	授業観察
		話すこと	a: 相手の意見に対し類似点を見つけ、似ているトピックに結びづけることができる b: 会話を維持し続けるために、Discussion Strategies を効果的に用いることができる。 c: 自分の言葉で内容を伝えることができている。	ディスカッションテスト
		書くこと	a: トピックに関して意見を論理的に書くことができる。 b: 理由と適切な例を使って、自分の意見を論理的に述べることができる。 c: 自分の言葉で内容を整理して書くことができている。	課題提出物

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度